

クイックガイド

本書は、運転操作や装備の基本的な操作を抜粋して説明しています。
詳しい取り扱いについては、別冊の取扱説明書をお読みください。

本書掲載のマーク



スイッチやレバーなどの操作方向を示しています。



知っていると便利な情報を記載しています。



ナビゲーションシステムやコントロールパネルなどにあるスイッチやボタンを表します。



車両型式、オプションなどで異なる装備を示しています。

※車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

充電しよう

充電の種類	4
充電ケーブル (コントロールボックス付) *	5
充電ポート	6
充電をする	7
タイマー機能を使う	7

ハンドルまわり

マルチインフォメーションディスプレイ	10
ワイパー/ウォッシャースイッチ	12
ライトスイッチ	13
ブレーキオートホールド	16
ドライブモードセレクター	17
車線維持支援スイッチ*	17

センターパネルまわり

スマートフォン連携ナビゲーション*	19
ハンズフリーフォン*/ Bluetooth® オーディオ*	21
音声操作*	21
タッチパネル式フルオートエアコン	22
セレクターレバー	24
パワースイッチ	25
電動パーキングブレーキ	26
イノベティブペダル オペレーションモード	27
走行距離を延ばす運転をする	28

外装まわり

ドア・テールゲート	30
-----------	----

便利な機能

シートを調節する	31
デジタルルームミラー*	32
マルチアラウンドモニター (移動物検知機能付) *	33
SOS コール (エアバッグ展開時自動通報機能付) *	35
マイパイロットパーキング*	36
車検証入れ	37

走行支援機能

衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] (歩行者・自転車運転者検知付)	40
踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]	41
マイパイロット*	42
車線逸脱警報システム [LDW]	44
車線逸脱防止支援機能 [LDP]	44
ふらつき警報 [DAA]	44
進入禁止標識認識	45
一時停止標識認識	45
最高速度標識認識	45
前方衝突予測警報 [PFCW]	46
先行車発進通知 [LCDN]	46

MITSUBISHI CONNECT*を使いこなそう

利用のための準備	47
自動マップアップデート/自動ソフトウェアアップデート	47
Wi-Fi スポット (Docomo in Car Connect)	47
My MITSUBISHI CONNECT	48
車両側にある機能	49

メーター警告灯・表示灯

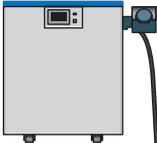
警告灯・表示灯がついたとき	51
---------------------	----

警告メッセージ

警告メッセージが表示されたとき	53
-----------------------	----

充電の種類

充電の種類には普通充電、急速充電、V2H 充電などがあります。

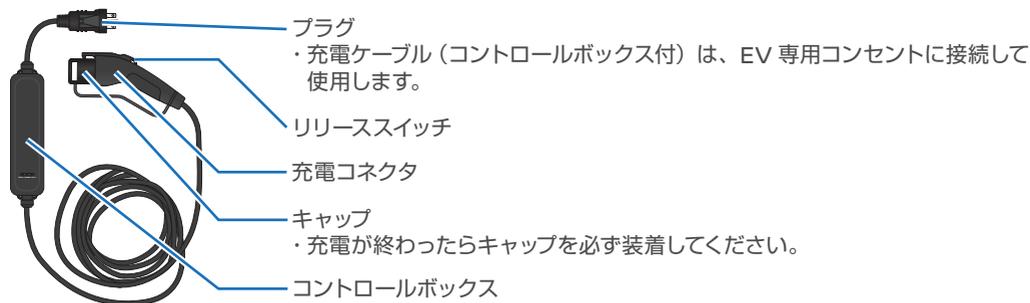
コネクタの種類	充電方法	充電内容	充電器の一例
普通充電 コネクタ	普通充電 2.9kW (AC 200V)	主に自宅の電源(コンセント)に充電ケーブルを接続して充電する日常的な充電を「普通充電」といいます。	
急速充電 コネクタ	急速充電	外出先などに設置された急速充電器を使用し、短時間で行うことができる充電を「急速充電」といいます。 この車両は、CHAdeMO ※ (チャデモ) 仕様の急速充電器を使用してください。	
	V2H 充電	急速充電と同じ CHAdeMO 仕様の急速充電コネクタを使い 3kW ~ 10kW 程度の双方向充電を行うものを「V2H (ヴィーツーエッチ)」といいます。V2H の詳細については、各 V2H メーカーのカタログなどをご確認ください。	

※ CHAdeMO とは、日本発の電気自動車用急速充電規格です。

- 
 ここで紹介している充電器の外観は一例です。普通充電器、急速充電器ともに機種によって形状および手順が異なる場合があります。その場合、それぞれの充電器の手順に従ってください。
- この車両は最大 30kW の急速充電に対応しています。

充電しよう

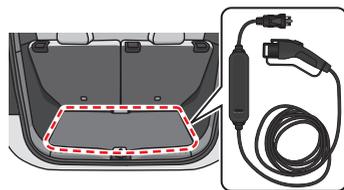
充電ケーブル（コントロールボックス付）＊



- 💡 ・ 100V で充電する場合には、100V 用充電ケーブル（この車種専用の 100V 充電ケーブルは販売しておりません）が必要です。特別な場合を除き、充電時間が短く実用的な AC200V での使用をおすすめします。

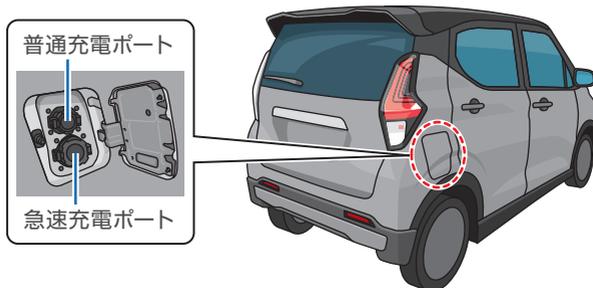
格納場所

充電ケーブル（コントロールボックス付）は、ラゲッジフロアボードの下に収納できます。



充電ポート

充電ポートは運転席側の車両後方の充電リッド内にあります。上側が普通充電ポート、下側が急速充電ポートです。



💡・ My MITSUBISHI CONNECT アプリ*でも充電量を確認できます。

充電リッドの開けかた

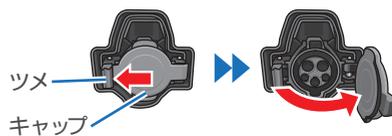
リッドの車両後方側中央部あたりを押すとリッドが開きます。開いたすき間に手を入れて全開します。



充電ポートキャップの開けかた

ツメを押してキャップを開けます。

※イラストは普通充電ポートです。
ツメはポートの左側にあります。



充電しよう

充電をする

- 1 パワースイッチが OFF になっていることを確認します。
- 2 普通充電をするときは、ラゲッジルームから充電ケーブル（コントロールボックス付）^{*}を取り出し、コンセントに接続します。
- 3 充電リッドを押し、充電リッドを開けます。
- 4 充電ポートのキャップを開け、充電コネクタを確実に差し込み固定します。
普通充電の場合は、正常に接続されるとブザーが1回鳴ります。
- 5 正常に充電が開始されるとブザーが2回鳴ります。
- 6 充電を終了するときは、充電コネクタのリリーススイッチを押しながら、充電ポートから充電コネクタを引き抜きます。
- 7 充電ポートのキャップを閉めてから、充電リッドを確実に閉めます。

- ⚡ 急速充電器および V2H を利用するときは、充電器の種類によって操作方法が異なるため、充電器本体の取り扱い方法を必ずご確認ください。
- 車両の状態によりブザーが鳴らない場合がありますが、異常ではありません。

タイマー機能を使う

タイマーで充電する

- 1 ステアリングスイッチの  /  スイッチを数回押して、マルチインフォメーションディスプレイに“設定”画面を表示し、 スイッチを押します。
- 2 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“EV 設定”を選択し、 スイッチを押して決定します。
- 3 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“タイマー充電1”または“タイマー充電2”を選択し、 スイッチを押して決定します。

4 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“タイマー”を選択し、
 スイッチを押して ON にします。

5 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“開始時刻”を選択し、
 スイッチを押します。

6 ステアリングスイッチの  /  /  /  スイッチで“開始時刻”を調整し、
 スイッチを押します。
・ “時”と“分”、それぞれ調整します。

7 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“停止時刻”を選択し、
 スイッチを押します。

8 ステアリングスイッチの  /  /  /  スイッチで“停止時刻”を調整し、
 スイッチを押します。
・ “時”と“分”、それぞれ調整します。

9 スマートフォン連携ナビゲーション非装着車は、曜日の設定がありません。手順 12 に進みます。

スマートフォン連携ナビゲーション装着車は曜日を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで“曜日”を選択し、
 スイッチを押して決定します。

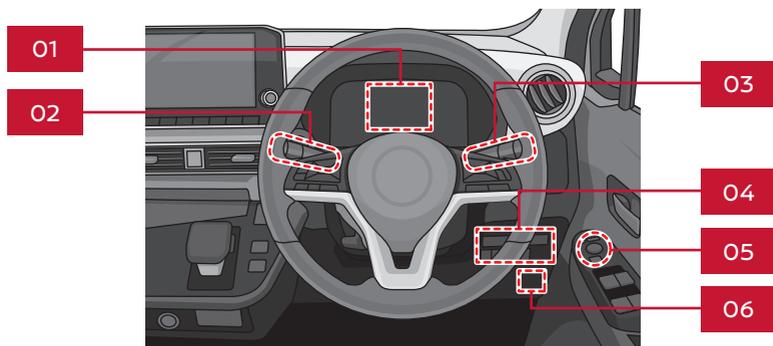
下線表示されている曜日が現在の曜日になります。

10 日曜日から土曜日までそれぞれ ON・OFF を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで曜日を選択し、
 スイッチを押して ON・OFF を選択します。

11 曜日を選択後、 スイッチを押します。
現在選択されている曜日が白く点灯します。

12 パワースイッチを OFF にして、充電ケーブルを接続します。

ハンドルまわり



01 マルチインフォメーションディスプレイ…P.10

02 ワイパー／ウォッシャースイッチ…P.12

03 ライトスイッチ…P.13

04 ブレーキオートホールドスイッチ…P.16

今すぐ充電スイッチ

ドライブモードセレクター…P.17

車線維持支援スイッチ*…P.17

走行支援スイッチ*

TRIP RESET スイッチ

イルミネーションコントロールスイッチ

ヘッドライトレベリングダイヤル

05 ドアミラースイッチ

06 ボンネットオープナー

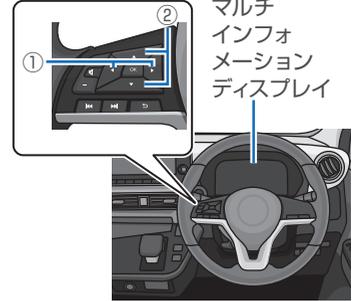
マルチインフォメーションディスプレイ

ディスプレイの切り替えかた

ステアリングスイッチでメーター内の画面表示が切り替わります。

- ・ ①を押すと「項目 1」が切り替わります。
- ・ ②を押すと表示メニューが切り替わります。

項目 1	表示メニュー
ホーム	速度計 + パワーメーター (円)
	速度計 + パワーメーター (バー)
	速度計
EV グループ	充電所要時間 (推定)
	駆動用バッテリーステータス
	駆動用バッテリー容量計
エコグループ	電費情報
	電費履歴
	ドライブコンピューター
インフォメーショングループ	マイパイロット
	走行支援
	タイヤアングルガイド
	グリップコントロール
オーディオ情報	オーディオ
ナビゲーション情報	ナビゲーション
警告	-
設定	ASC 設定
	運転支援システム
	画面カスタマイズ
	車両設定
	EV 設定
	メンテナンス
	時計
	日付設定
	スケジュール
	単位 / 言語
	工場出荷設定



- 💡 車種により表示できる項目が異なる場合があります。

ハンドルまわり

パワーメーターについて

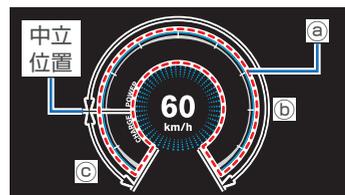
走行中の出力（加速力）と回生量（電力の回収量）を表示します。

- ・ 加速しているときはゲージ③が中立位置から右側②に表示されます。ゲージ③が右側②に多くなるほど、加速力が強くなっていることを表します。
- ・ 電力を回収しているときは、ゲージ③が中立位置から左側①に表示されます。ゲージ③が左側①に多くなるほど、多くの電力を回収していることを表します。
- ・ 出力または回生量が制限されると、④の点灯範囲が狭くなります。中立位置から②までの範囲内で③が点灯します。

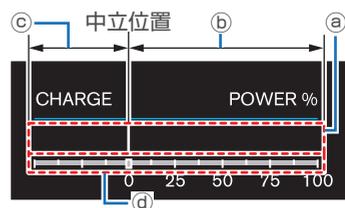


- ・ 次の場合、出力または回生量が制限され、④の点灯範囲が狭くなります。
 - 駆動用バッテリーの温度が極端に高いまたは低いとき
 - 走行用モーターの温度が高いとき
 - 駆動用バッテリーの残量が低下しているとき
 - 満充電のときは、これ以上回生することができないため右側②のみ点灯します

円表示



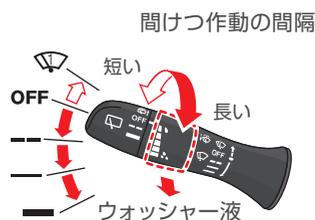
バー表示



ワイパー／ウォッシャースイッチ

フロントワイパー

スイッチ位置	作動
	1回作動
OFF	停止
	間けつ作動 (スイッチを回して作動間隔の長い、短いを調節)
	低速連続作動
	高速連続作動

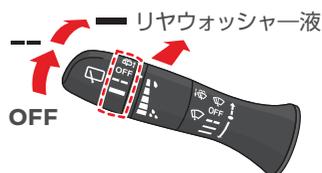


スイッチを手前に引くとフロントウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

 **---** (間けつ作動) のときは、自動で作動間隔が短くなる車速感知式を設定しています。(車速が速くなると、フロントガラスに付着する雨の量が多くなるため)

リヤワイパー

スイッチ位置	作動
OFF	停止
	間けつ作動 (調節機能なし)
	連続作動



スイッチを車両前方に押すとリヤウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。

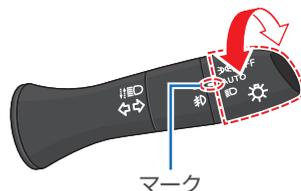
ハンドルまわり

ライトスイッチ

ライトの点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
 /OFF	回す - 車幅灯、尾灯、番号灯が点灯 回して 1.5 秒以上保持する - 全ランプが消灯
AUTO	ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が自動点灯・消灯
	ヘッドライト、車幅灯、尾灯、番号灯が点灯



- ・ スイッチを  /OFF の位置に回すと、マルチインフォメーションディスプレイにライトオフガイダンスが表示されます。
- ・ スイッチを  /OFF の位置に回しても、手を離すと自動で AUTO の位置に戻ります。

/OFF の使いかた

・ ライトの点灯状態は次のとおりです。

<ライトスイッチを  /OFF の位置に回したとき>

- 停車時には、車幅灯などが点灯します。走行すると周囲の明るさに応じてヘッドライトが自動点灯します。
- 走行中には、周囲が明るいときは車幅灯などが点灯します。周囲が暗いときは点灯しているヘッドライトを消灯できません。(停車時またはフォグランプ*点灯時のみ消灯可能です。)
- フォグランプ点灯時、車両が完全に停止する前にライトスイッチを  /OFF の位置に回してヘッドライトを消灯した場合、再度走行してもヘッドライトは点灯しません。再度ヘッドライトを点灯させるときは、ライトスイッチを  /OFF または  の位置に回すか、フォグランプを OFF にします。(フォグランプ付車)

<ライトスイッチを  /OFF の位置に回して 1.5 秒以上保持したとき>

- 停車時には、全ランプが消灯します。走行すると、周囲が暗いときはヘッドライトや車幅灯などが点灯します。
- 走行中には、点灯しているランプを消灯できません。

AUTO (自動点灯・消灯) の使いかた

- ・ パワースイッチが OFF のときは消灯します。
- ・ パワースイッチが ON のときは次のように自動点灯・消灯します。

<周囲が明るいとき>

- 停車中、走行中ともにヘッドライトや車幅灯などが消灯します。

<周囲が暗いとき>

- 停車中、走行中ともにヘッドライトや車幅灯などが自動点灯します。

☰Dの使いかた

- ・ ライトスイッチを☰Dの位置にすると、ヘッドライトや車幅灯などが点灯します。

自動点灯ランプの消灯のしかた

<ヘッドライトの消灯方法>

- ・ 停車中、ライトスイッチを☰OFFの位置に回すと、ヘッドライトが消灯します。
- ・ 走行中、フォグランプがONの状態ですらライトスイッチを☰OFFの位置に回すと、ヘッドライトが消灯します。(フォグランプ付車)

<すべてのランプの消灯方法>

- ・ 停車中、ライトスイッチを☰OFFの位置に回して1.5秒以上保持すると、全ランプが消灯します。

フォグランプ*の点灯・消灯

スイッチを回してスイッチ位置をマークに合わせます。

スイッチ位置	点灯する灯火
☰	フォグランプ (前部霧灯) が消灯
☰D	フォグランプ (前部霧灯) が点灯



フォグランプは、ヘッドライトまたは車幅灯が点灯しているときに使えます。

ヘッドライトの上下切り替え

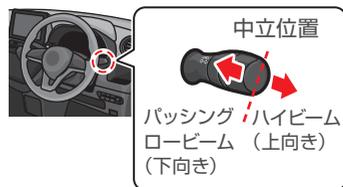
<ライトスイッチが☰Dの位置のとき>

ライトスイッチを車両前方に押すと、ハイビームに切り替わります。ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。

<ライトスイッチがAUTOの位置のとき>

ヘッドライトが点灯しているとき、ライトスイッチを車両前方に2回押すとハイビームに切り替わります。(1回押すとオートマチックハイビーム[AHB]がONになります。) ロービームに戻りたいときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。

パッシングするときは、ライトスイッチを車両後方に引きます。ハイビームの状態からパッシングしたいときは、ライトスイッチを2回車両後方に引きます。



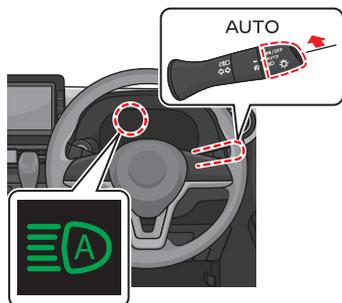
- ・ ライトスイッチは車両前方に押しでも車両後方に引いても、手を離すと自動で中立位置に戻ります。

ハンドルまわり

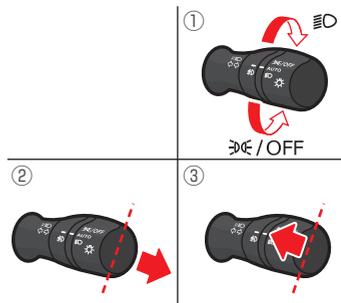
オートマチックハイビーム [AHB]

先行車または対向車や周囲の明るさなどに応じ、ハイビーム（上向き）とロービーム（下向き）が切り替わります。約 25km/h 以上で走行中、ヘッドライトが点灯しているときに切り替えを行い、約 15km/h 以下になるとロービーム（下向き）に切り替わります。

AHB ON



AHB OFF



< AHB を ON にする方法 >

ライトスイッチが AUTO の位置でレバーを車両前方に押すと、AHB が ON になります。（メーター内の AHB 表示灯が点灯）

< AHB を OFF にする方法 >

次のいずれかの操作をすると、AHB が OFF になります。

・ ハイビームのとき

- ①ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
- ②ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）
- ③ライトスイッチを車両後方に引く（ロービームに切り替わります）

・ ロービームのとき

- ①ライトスイッチを AUTO の位置以外にする
- ②ライトスイッチを車両前方に押す（ハイビームに切り替わります）

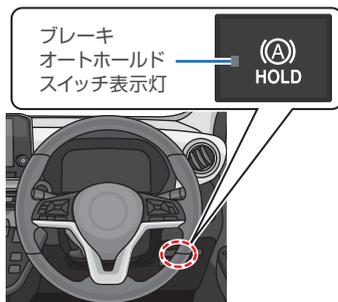
ブレーキオートホールド

ブレーキオートホールド機能は、信号待ちなどで停車中にブレーキ力を保持する機能です。

ブレーキオートホールド機能の ON・OFF のしかた

<ブレーキオートホールド機能を ON にする方法>

- ・ブレーキオートホールドスイッチを押します。
- ・ON になると、ブレーキオートホールドスイッチ表示灯が点灯します。
- ・使用できる条件になるとメーター内のブレーキオートホールド表示灯（白色）が点灯します。

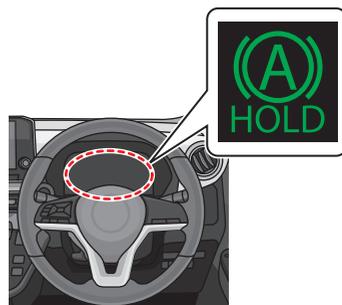


<ブレーキオートホールド機能を OFF にする方法>

- ・ブレーキオートホールド機能が ON のとき、ブレーキオートホールドスイッチを押すと、スイッチの表示灯が消灯しブレーキオートホールド機能が OFF になります。
- ・ブレーキ力が保持されている状態で、ブレーキオートホールド機能を OFF にするときは、ブレーキペダルを踏みながらブレーキオートホールドスイッチを押します。

ブレーキオートホールド機能の作動

- ・ブレーキペダルを踏んで停車します。
ブレーキオートホールド表示灯が白色から緑色に変わり、ブレーキペダルを踏み続けなくてもブレーキ力が保持されます。
- ・アクセルペダルを踏むと保持を解除し、発進します。



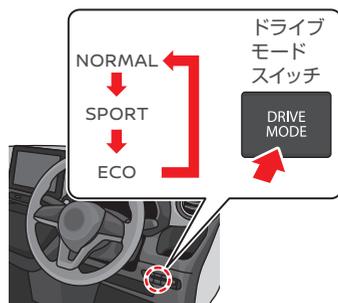
ドライブモードセクター

ドライブモードの切り替えかた

パワースイッチが ON のとき、ドライブモードスイッチを押してモードを切り替えます。

- ・モードを選択するとメーター内のディスプレイに選択したモードのインジケーターが点灯します。

- 💡 ・モードの設定は、パワーユニットを再始動しても維持されます。



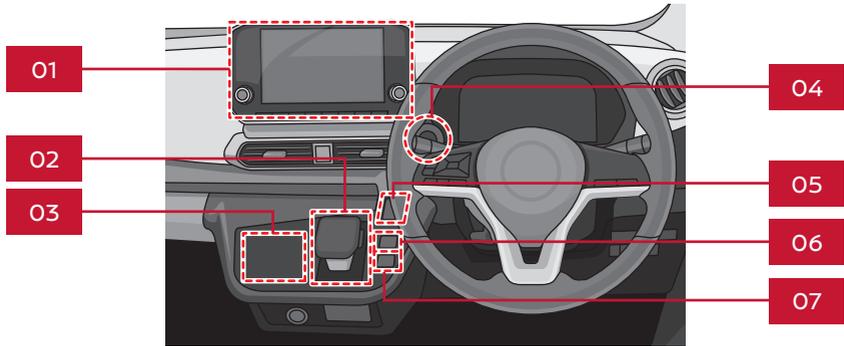
ドライブモードについて

ドライブモード	特徴
NORMAL	通常走行に最適な標準的制御のモード。
SPORT	モーター出力のレスポンスを高めた、力強い走りができるモード。また、アクセルペダル OFF 時の回生ブレーキ力を強めて、アクセルペダル操作のみでメリハリのあるスポーティな走行が可能。
ECO	電費・航続可能距離を最優先とする特性のモード。また、アクセルペダル OFF 時の回生ブレーキ力を最小限にし、エコドライブが可能。

🚗 車線維持支援スイッチ*

マイパイロットの車線維持支援機能 [LKA] の ON・OFF を切り替えることができます。

➡マイパイロット* : P.42



01 スマートフォン連携ナビゲーション*…P.19

02 セレクターレバー…P.24

03 タッチパネル式フルオートエアコン…P.22

04 パワースイッチ…P.25

05 電動パーキングブレーキスイッチ…P.26

06 イノベティブペダル オペレーションモードスイッチ…P.27

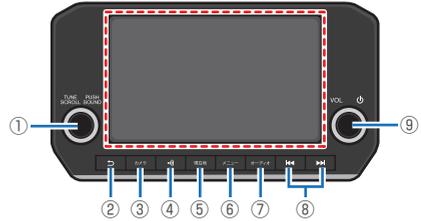
07 マイパイロットパーキングスイッチ*…P.36

センターパネルまわり

スマートフォン連携ナビゲーション*

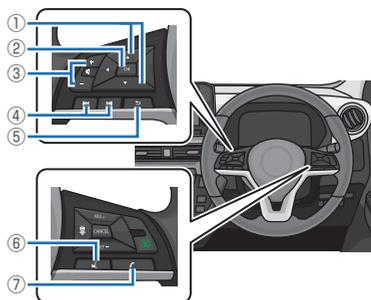
各部の名称と機能

- ① **TUNE・SCROLL** / **PUSH SOUND** ダイアル
表示される画面によっては、回すと項目を選択できます。押すと選択した項目を確定します。
オーディオ画面表示時はオーディオ (USB、iPod、Bluetooth® オーディオなど) の操作 (アルバム、曲またはフォルダの変更など) ができ、押すと音質を調整できます。ラジオのときに回すと、周波数が変わります。
- ② **戻る** ボタン
前の画面に戻ります。
- ③ **カメラ** ボタン
カメラの画面を表示します。
- ④ **交通情報** ボタン
交通情報をききます。
- ⑤ **現在地** ボタン
現在地を表示します。ルートが設定されているときに長押しすると、最新のルートガイドを聞くことができます。
※ルートガイドとは交差点案内、渋滞情報、到着予想時刻案内になります。
- ⑥ **メニュー** ボタン
メニュー画面を表示します。長押しすると、メニュー画面を編集できます。
- ⑦ **オーディオ** ボタン
オーディオ画面を表示します。オーディオ画面を表示しているときに押すと Source メニュー画面を表示します。
- ⑧ **チャンネル送り** / **自動選局** ボタン
チャンネル送り、自動選局、曲変更などができます。長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。
- ⑨ **VOL** / **電源** ダイアル
押すごとにオーディオを ON/OFF します。回すと音量を調節します。
オーディオが OFF のときに回すと ON になります。



ステアリングスイッチの名称と機能

- ① ▲ / ▼ スイッチ
音声操作時に押すと項目を選択できます。
- ② OK スイッチ
音声操作時に押すと選択した項目を確定します。
- ③ + 🔊 - スイッチ
音量を調整します。
- ④ ⏮ / ⏭ スイッチ
ラジオ/テレビの選局や iPod などの選曲をします。
長押しすると、再生中の曲の早戻し、早送りができます。
- ⑤ ↶ スイッチ
音声操作時に一つ前の画面に戻ります。
- ⑥ 🗨️ スイッチ
音声操作画面に切り替えます。Apple CarPlay操作時に長押しすると Siri が起動します。Android Auto™操作時に長押しすると Google アシスタント™ が起動します。
iPhone を Bluetooth® 接続しているときは、Apple CarPlay が起動していなくても長押しすると Siri が起動します。
- ⑦ 📞 スイッチ
ハンズフリーフォン操作画面に切り替えたり、通話に回答したり終了したりします。



外部機器入力について

- ・ インstrumentパネルに USB ポートがあります。USB デバイスや iPod/iPhone または Android スマートフォンを接続できます。



センターパネルまわり

目的地を探す

1 現在地ボタンを押して、“目的地”をタッチします。

2 目的地メニューから項目を選び、目的地を探します。
以下のような項目で目的地が選べます。その他の目的地選択方法については、スマートフォン連携ナビゲーション取扱説明書をご参照ください。

"Q"	施設名や住所の他、目的地に関連するワードを入力して目的地を検索します。
"自宅へ帰る"	あらかじめ設定した自宅を目的地に設定します。自宅が未登録の場合はメッセージが表示されます。
"履歴から"	以前の目的地履歴から目的地を設定します。
"その他の目的地設定メニュー"	住所、施設ジャンル、充電スポットなどから目的地を検索します。



・ ルート探索条件を“省エネ”に設定しているときは、消費電力を考慮したルートを探します。

ハンズフリーフォン★ / Bluetooth® オーディオ★

Bluetooth® 対応の携帯電話を使ってハンズフリーフォンとして使用したり、Bluetooth® 対応のオーディオ機器を使って Bluetooth® オーディオとして使用したりすることができます。Bluetooth® で接続するには初期登録が必要です。

Bluetooth® 対応機器の初期登録

1 メニューボタンを押し、“機器接続”→“登録機器”→“登録”をタッチします。

2 接続する機器の Bluetooth® 設定でデバイス検索し、「Mitsubishi Motors」を選択してください。

接続する機器の機種によっては、パスキー入力が必要な場合があります。



- ・ 接続する機器の詳しい操作方法は、接続する機器の操作手順書をご参照ください。
- ・ 対応する Bluetooth® 携帯電話は、『eK XEV』車種サイトからご確認ください。
- ・ 初期登録後はパワースイッチを ON にすると自動的に接続されます。

音声操作★

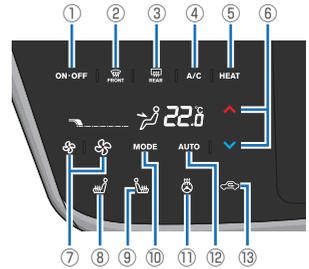
ステアリングの  スイッチを押すと、音声操作が使用できます。

音声操作では、ナビやオーディオなどを操作することができます。

タッチパネル式フルオートエアコン

各部名称と機能

- ① ON・OFF スイッチ
タッチパネル式フルオートエアコンの ON・OFF を切り替えます。
- ② デフロスタースイッチ
フロントガラスのくもりが取れます。
- ③ リヤデフォグスイッチ
テールゲートガラスのくもりが取れます。
- ④ A/C スイッチ
消費電力を抑えたいときに冷房・除湿機能のキャンセルができます。
- ⑤ HEAT スイッチ
消費電力を抑えたいときに暖房機能のキャンセルができます。
- ⑥ 温度調節スイッチ
設定温度を切り替えます。(Lo 18.0℃～ 32.0℃ Hi)
- ⑦ 風量調節スイッチ
風量を切り替えます。
- ⑧ 助手席シートヒータースイッチ*
助手席シートヒーターの ON・OFF を切り替えます。
- ⑨ 運転席シートヒータースイッチ*
運転席シートヒーターの ON・OFF を切り替えます。
- ⑩ 吹き出し口切り替えスイッチ
吹き出し口を切り替えます。
- ⑪ ステアリングヒータースイッチ*
ステアリングヒーターの ON・OFF を切り替えます。
- ⑫ AUTO スイッチ
自動制御に切り替えます。
- ⑬ 内外気切り替えスイッチ
スイッチをタッチするごとに、内気循環、外気導入が切り替わりま
す。



- 💡 • AUTO スイッチを ON にすると、吹き出し温度、吹き出し口、風量の切り替えを自動で制御して設定した温度に保ちます。
- エアコンを使用する場合は、なるべく常時 AUTO スイッチ ON でお使いください。

センターパネルまわり

エアコンの運転モードについて

< AUTO 運転モード >

- ・ AUTO スイッチが ON の場合、車室内外の環境に応じて自動でエアコンの運転モードが切り替わります。(選択されているモードによって A/C スイッチまたは HEAT スイッチの表示灯が自動で切り替わります)

< マニュアル運転モード >

- ・ HEAT スイッチ、A/C スイッチを操作することで、運転モードを手動で切り替えることができます。(選択しているモードのスイッチ表示灯が点灯します)
その際、送風運転を除く各運転モードにおいて、設定温度に調節されます。(AUTO スイッチの表示灯は消灯します)
- ・ マニュアル運転モードから AUTO 運転モードに戻すときは、AUTO スイッチをタッチしてください。

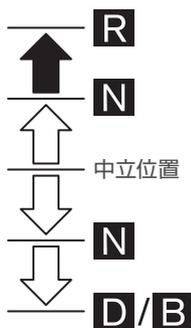
スイッチ	運転モード
	■冷房運転 <ul style="list-style-type: none">・ 車室内を冷やしたいとき※温風は出ません。
	■暖房運転 <ul style="list-style-type: none">・ 車室内を温めたいとき※冷風は出ません。
	■除湿暖房運転 <ul style="list-style-type: none">・ 暖房運転のときに窓ガラスがくもってしまったとき※追加でスイッチをタッチして両方の表示灯を点灯させると、手動で設定することができます。
	■送風運転 <ul style="list-style-type: none">・ 温度調節せず風だけ出したいとき※点灯しているスイッチをタッチして両方の表示灯を消灯させると、手動で設定することができます。※温度表示が消えます。

セレクターレバー

セレクターレバーの使いかた



ボタン



セレクターレバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押さずにそのまま操作します。

シフトポジション	操作方法	働き
P	セレクターレバーにあるⓂスイッチを押します。	駐車およびパワーユニットを始動するとき
R	ブレーキペダルを踏みながら、ボタンを押して車両前方へ2段階スライドさせます。	後退するとき
N	P のときは、ブレーキペダルを踏みながら車両前方、または車両後方に1段階スライドさせしばらく保持します。 D・B のときは、ブレーキペダルを踏みながら車両前方に1段階スライドさせ、しばらく保持します。 R のときは、ブレーキペダルを踏みながら車両後方に1段階スライドさせ、しばらく保持します。	動力が伝わらない状態
D	ブレーキペダルを踏みながら、車両後方に2段階スライドさせます。	通常走行するとき
B	D のときに車両後方に2段階スライドさせると B に切り替わります。もう一度2段階スライドさせると D に戻ります。	下り坂などで、強い回生ブレーキが必要なとき

センターパネルまわり

パワースイッチ

モードの切り替え

キーレスオペレーションキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押すとモードが切り替わります。

- 1 電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が点灯していることを確認してください。



- 2 ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押します。

キーレスオペレーションキーの電池が切れたとき

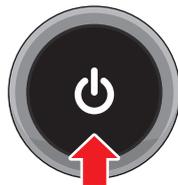
キーレスオペレーションキーの電池が切れたときは、以下の手順でパワーユニットを始動してください。

- 1 電動パーキングブレーキスイッチの表示灯が点灯していることを確認してください。

- 2 ブレーキペダルを踏み、キーのロゴマークの裏面をパワースイッチに接触させます。（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）



- 3 ブザーが鳴ってから 10 秒以内に、ブレーキペダルをしっかりと踏み込んだままパワースイッチを押します。



- ・ ブレーキペダルから足を離してパワースイッチを押すと、モードが切り替わります。
- ・ パワーユニットを停止するときは、シフトポジションを **P** にしてからパワースイッチを押してください。

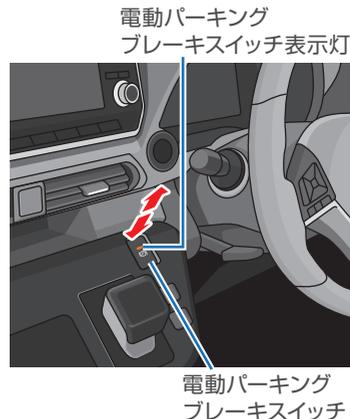
電動パーキングブレーキ

スイッチ操作で、パーキングブレーキをかけることができます。

電動パーキングブレーキの使いかた

- ・ ブレーキペダルをしっかりと踏んでスイッチを操作します。
- ・ 電動パーキングブレーキをかけるときは、電動パーキングブレーキスイッチを引きます。スイッチを引くと、電動パーキングブレーキスイッチ表示灯が点灯し、メーター内の電動パーキングブレーキ警告灯(赤色)が、約2秒後に点灯します。
- ・ 電動パーキングブレーキを解除するときは、電動パーキングブレーキスイッチを押します。スイッチを押すと、電動パーキングブレーキスイッチ表示灯が消灯し、電動パーキングブレーキが解除されるとメーター内の電動パーキングブレーキ警告灯(赤色)が消灯します。

- 💡 電動パーキングブレーキがかかっている状態で運転席ドアを閉めてから、シフトポジションを **D** または **R** にし、アクセルペダルを踏み込むと、パーキングブレーキが解除されます。
- ・ 電動パーキングブレーキの詳しい操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。



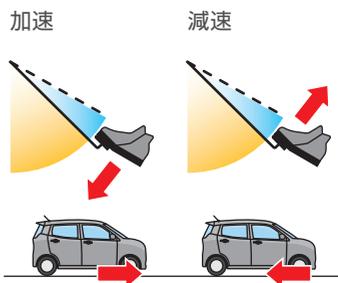
センターパネルまわり

イノベティブペダル オペレーションモード

アクセルペダルの操作のみで加減速を行い、ブレーキペダルへ踏み替える頻度を大幅に減らすことができます。

イノベティブペダル オペレーションモードについて

- ・ イノベティブペダル オペレーションモードを ON にすると、回生ブレーキの効きが強くなり、アクセルペダルの操作のみで速度調整ができるようになります。
- ・ イノベティブペダル オペレーションモードはアクセルペダルを離したときの減速度がガソリン車より強いいため、アクセルペダルを完全に離さずゆっくりと緩めることで、なめらかに減速することができます。
- ・ アクセルペダルを離しても減速度が足りないときおよび停車に向けて減速するときや停車時は、必ずしっかりとブレーキペダルを踏んでください。

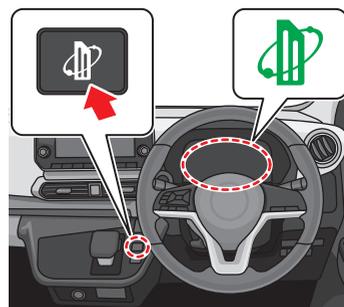


- 💡 所定以上の減速度のときは制動灯が点灯します。

イノベティブペダル オペレーションモードの使いかた

- ・ パワースイッチが ON のときイノベティブペダル オペレーションモードスイッチを押すごとに ON・OFF が切り替わります。(ON にするとメーター内のイノベティブペダル オペレーションモード表示灯が点灯します。)

- 💡 一度パワースイッチを OFF にしてからパワーユニットを再始動すると、イノベティブペダル オペレーションモードは OFF になります。



走行距離を延ばす運転をする

省エネルギーを探す

スマートフォン連携ナビゲーション*で目的地へのルートを選ぶ際に、もっとも消費電力が少ない「省エネルギー」を選択することができます。

1 目的地を設定したあと、ルート探索結果画面から“他のルートを選ぶ”をタッチします。

2 “省エネ”をタッチしたあと、“決定”をタッチして設定を完了します。

急加速や急ブレーキを控える

急にアクセルを踏み込むと消費電力が大きくなります。また急なブレーキを避け、余裕のある減速をすることで回生充電による効果が期待できます。

控えめな設定温度でエアコンを使用する

エアコンを OFF にしたり、設定温度を控えめにすると、エアコンの消費電力が抑えられるため、航続距離を延ばすことができます。

タイマーエアコンを操作する

1 ステアリングスイッチの  /  スイッチを数回押して、マルチインフォメーションディスプレイに“設定”画面を表示し、 スイッチを押します。

2 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“EV 設定”を選択し、 スイッチを押して決定します。

3 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“タイマーエアコン 1”または“タイマーエアコン 2”を選択し、 スイッチを押して決定します。

4 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“タイマー”を選択し、 スイッチを押して ON にします。

5 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“出発時刻”を選択し、 スイッチを押します。

センターパネルまわり

6 ステアリングスイッチの  /  /  /  スイッチで“出発時刻”を調整し、 スイッチを押します。

- ・ “時”と“分”、それぞれ調整します。

7 ステアリングスイッチの  /  スイッチで“エアコン温度”を選択し、 スイッチを押します。

8 ステアリングスイッチの  /  スイッチで設定温度を設定し、 スイッチを押します。

9 メーカーオプションのスマートフォン連携ナビゲーション非装着車は、曜日の設定がありません。手順 12 に進みます。

メーカーオプションのスマートフォン連携ナビゲーション装着車は曜日を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで“曜日”を選択し、 スイッチを押して決定します。

下線表示されている曜日が現在の曜日になります。

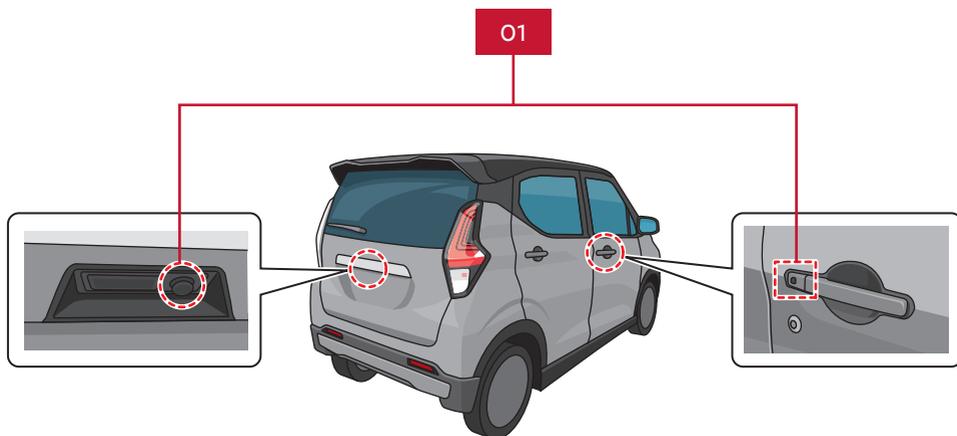
10 日曜日から土曜日までそれぞれ ON・OFF を選択します。ステアリングスイッチの  /  スイッチで曜日を選択し、 スイッチを押して ON・OFF を選択します。

11 曜日を選択後、 スイッチを押します。
現在選択されている曜日が白く点灯します。

12 パワースイッチを OFF にして、充電ケーブルを接続します。

 ・ スマートフォン連携ナビゲーション装着車は、タイマーエアコンの出発時刻と曜日の予約設定、温度設定をスマートフォンアプリからも操作できます。

→ My MITSUBISHI CONNECT : P.48



01 ドアハンドルスイッチ、テールゲートスイッチ

ドア・テールゲート

キーレスオペレーションキーの電池が切れたとき

キーレスオペレーションキーの電池切れや補機用バッテリー上がりのときは、エマージェンシーキーでドアの施錠・解錠を行います。

- 1 ロックノブを矢印の方向に押しながら、エマージェンシーキーを取り出します。

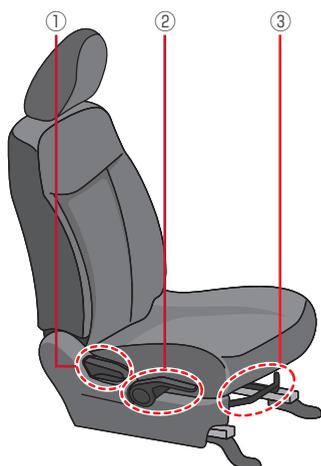


- 2 エマージェンシーキーを鍵穴に差し込み、車両前方に回すと施錠します。車両後方に回すと解錠します。



シートを調節する

フロントシートの調節



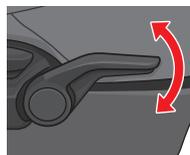
① 背もたれの角度調節 (リクライニング)

- ・レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



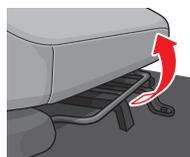
② 高さ調節 (運転席／ハイトアジャスター)

- ・レバーを引き上げると高くなります。
- ・レバーを押し下げると低くなります。

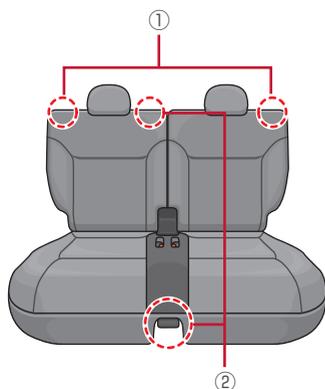


③ 前後位置調節 (スライド)

- ・シート前側のレバーを引いたまま、シートを動かします。



リヤシートの調節



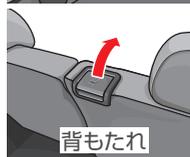
① 背もたれの角度調節 (リクライニング)

- ・レバーを引いたまま、背もたれを動かします。



② 前後位置調節 (スライド)

- ・シートの足元中央と運転席側の背もたれにレバーがあります。
- ・レバーを引いたまま、シートを動かします。

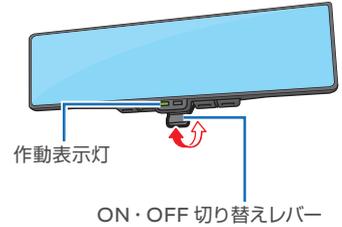


デジタルルームミラー★

デジタルルームミラーモードに切り替えると、車両後方にあるカメラで映し出された映像（モニター表示）に切り替わります。

デジタルルームミラーを使う

- ・ 走行前にルームミラーモード（鏡面）の状態、ミラー本体の角度を調節してから使用します。
- ・ デジタルルームミラーモード（モニター表示）にするときは、パワースイッチを ON にし、ON・OFF 切り替えレバーを手前に引きます。
- ・ ルームミラーモード（鏡面）にするときは、ON・OFF 切り替えレバーを前方へ倒します。



- 💡 周囲の明るさにより見づらかったり、眩しく感じたときはデジタルルームミラーモード（モニター表示）を OFF にし、ルームミラーモード（鏡面）で使用してください。
- ・ デジタルルームミラーモード（モニター表示）のときは、マルチアラウンドモニターを表示することができます。（スマートフォン連携ナビゲーション非装着車）

画質調節のしかた

- ・ 次の場合に Menu ボタンを押すと、各種調節ができます。
 - デジタルルームミラーモードのとき（スマートフォン連携ナビゲーション装着車）
 - デジタルルームミラーモードでマルチアラウンドモニター画面を表示していないとき（スマートフォン連携ナビゲーション非装着車）
- ・ Menu ボタンを押すと調節できる項目が表示されます。①ボタン・②ボタンで選択し、③ボタンで調節する項目を決定します。
- ・ 以下の順で項目が切り替わります。
 - Brightness（明るさ）
 - Down/Up（下/上）
 - Left/Right（左/右）
 - Rotation（回転）
 - Indication（インジケーター）
 - Language（言語）
 - Switch Backlight（スイッチ照明）
 - License（ライセンス）



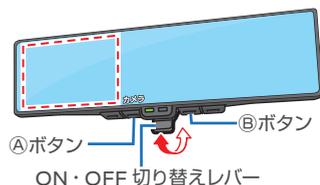
便利な機能

マルチアラウンドモニター（移動物検知機能付）★

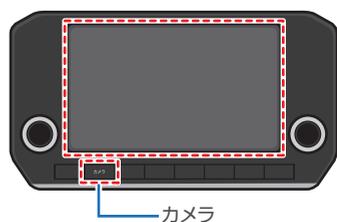
マルチアラウンドモニターは自車両を上から見ているような映像を映し出すことで、駐車時の運転操作を支援します。

マルチアラウンドモニターを表示する

スマートフォン連携ナビゲーション非装着車は、パワースイッチが ON のとき、デジタルルームミラーの ON・OFF 切り替えレバーを手前に引き、デジタルルームミラーの **A** ボタンを押すか、シフトポジションを **R** にすると、デジタルルームミラーにマルチアラウンドモニターを表示します。



スマートフォン連携ナビゲーション装着車は、パワースイッチが ON のとき、スマートフォン連携ナビゲーションの **カメラ** を押すか、シフトポジションを **R** にすると、スマートフォン連携ナビゲーションに表示します。



マルチアラウンドモニターの表示切替

- シフトポジションを **R** にするとマルチアラウンドモニターが ON になり、トップビュー（左側画面）／リヤビュー（右側画面）を表示します。シフトポジションを **R** から他の位置にすると、マルチアラウンドモニターが OFF になります。
 - シフトポジションが **D** または **B** のときに、センサーが障害物を検知したときはマルチアラウンドモニターが ON になり、トップビュー（左側画面）／フロントビュー（右側画面）を表示します。障害物の検知がなくなると、マルチアラウンドモニターは OFF になります。
 - スマートフォン連携ナビゲーション装着車は **カメラ**、スマートフォン連携ナビゲーション非装着車は **A** ボタンを押すとマルチアラウンドモニターが ON になり、トップビュー（左側画面）／フロントビュー（右側画面）を表示します。
- 💡 マルチアラウンドモニター表示中にスマートフォン連携ナビゲーション装着車は **カメラ**、スマートフォン連携ナビゲーション非装着車は **B** ボタンを押すと、画面を切り替えることができます。詳しくは、車両取扱説明書をご覧ください。
- 車種により画面が異なります。



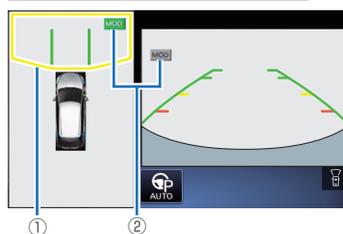
移動物検知機能

車庫入れや駐車場からの発進時に自車周辺の移動物を検知し、音と黄枠を表示して移動物を運転者にお知らせする機能です。

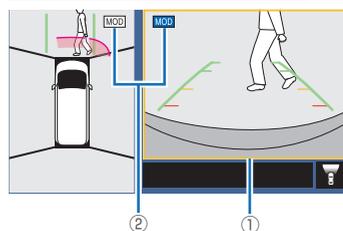
機能が作動している画面には移動物検知機能作動状態アイコンが緑色（マイパイロットパーキング付車）または青色（マイパイロットパーキング無車）で表示されます。

- ① 移動物検知表示
移動物を検知したときに、黄枠でお知らせします。
- ② 移動物検知機能作動状態アイコン
移動物検知機能を作動させる側の画面のアイコンを緑色（マイパイロットパーキング付車）または青色（マイパイロットパーキング無車）で表示します。

マイパイロットパーキング付車



マイパイロットパーキング無車



SOS コール (エアバッグ展開時自動通報機能付) *

SOS コールスイッチを押すことで SOS コールを開始できます。また、事故発生時 (SRS エアバッグ、SRS サイドエアバッグ、SRS カーテンエアバッグ、SRS ニーエアバッグ展開時) には自動で SOS コールを開始します。

SOS コール (エアバッグ展開時自動通報機能付) の使いかた

1

- ・ パワースイッチを ON にします。
- ・ SOS コールスイッチのインジケーターが赤色・緑色ともに点灯し、約 5 秒後に緑色のみ点灯を続けます。



2

- ・ SOS コールスイッチのカバーを押して開きます。
- ・ スイッチを約 1 秒間押しと緑色のインジケーターが点滅し、オペレーターに繋がります。



3

- ・ SOS コールサービスのオペレーターと通話します。
- ・ 状況に応じてオペレーターからの折り返し、もしくは公共機関 (警察・消防・医療機関) からの通話着信があります。着信時は自動で音声接続します。
- ・ 通話が終了したら、カバーを戻し、ロックするまで押します。



- ・ SOS コールとは、急病・犯罪・事故などの緊急時に警察・消防・医療機関への連絡を補助するサービスです。
- ・ SOS コールサービスのオペレーターや公共機関との通話中は、車両側から通話を終了させることはできません。
- ・ SOS コール (エアバッグ展開時自動通報機能付) は、MITSUBISHI CONNECT サービスを申し込みいただくことで利用できます。
- ・ SOS コールサービス契約後は、三菱自動車販売会社で初期設定を完了してください。
- ・ SOS コール (エアバッグ展開時自動通報機能付) の詳しい操作方法は、車両取扱説明書をご覧ください。

警告

マイパイロットパーキングの性能には限界があります。安全運転を行う責任は運転者にありますので、通常の運転操作と同様に、周りの状況をミラーや目視で直接確認し、周囲の車両や障害物、人などに接触しそうな場合はブレーキペダルを踏んで車両を停止してください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

マイパイロットパーキング*

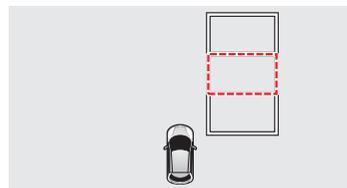
マイパイロットパーキングは、車庫入れ、縦列駐車、前向き駐車を支援する機能です。

カメラとセンサーにより駐車位置を検出し、アクセル、ブレーキ、ステアリング、シフトポジション操作を制御することにより駐車操作を支援します。

操作例：車庫入れ（右側）

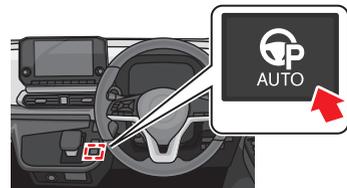
1

駐車したい場所の手前で停車します。



2

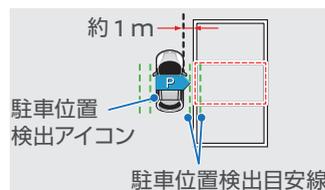
マイパイロットパーキングスイッチを押すと、マイパイロットパーキングが ON になります。



3

ゆっくりと前進し、駐車したい場所の真横（約 1m）でブレーキペダルを踏んで停車します。

- ・ 駐車位置検出アイコンが駐車したい場所の中央付近を指すように停車させてください。運転席側の駐車位置検出目安線（2本）の範囲内に駐車区画線が入ると、駐車位置が検出されやすくなります。



4

停車している状態で、駐車したい場所にⓅが表示されていることを確認します。

- ・ 障害物がなく、十分な広さで駐車可能な場所であることを確認してください。



便利な機能

5

ブレーキペダルを踏んだまま画面上の“駐車開始”をタッチし、駐車制御を開始します。



6

マイパイロットパーキングスイッチを押しながら、ブレーキペダルを徐々にゆるめて車両をゆっくり前進させます。

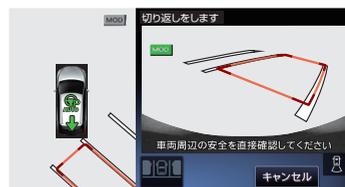
- ・ 切り返し目安枠の方向 (矢印の向き) に車両が移動します。
- ・ 周辺状況に応じてブレーキペダルを踏んで車速を調整してください。
- ・ マイパイロットパーキングスイッチを離すと車両が停止します。再度押し続けると駐車制御が再開されます。



7

切り返し目安枠 (緑色) に到達するとシフトポジションが自動で切り替わり、車両が後退します。

- ・ 障害物がある場合など前方に移動できない場合は車両を停止させ、セクターレバーを手動で切り替えてください。



8

駐車目安枠 (赤色) に到達すると車両が停止し、シフトポジションが **P** に切り替わります。

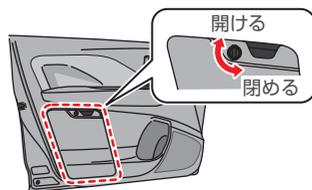
電動パーキングブレーキが作動し、マイパイロットパーキングが終了します。



車検証入れ

助手席ドア内側に車検証を収納できます。

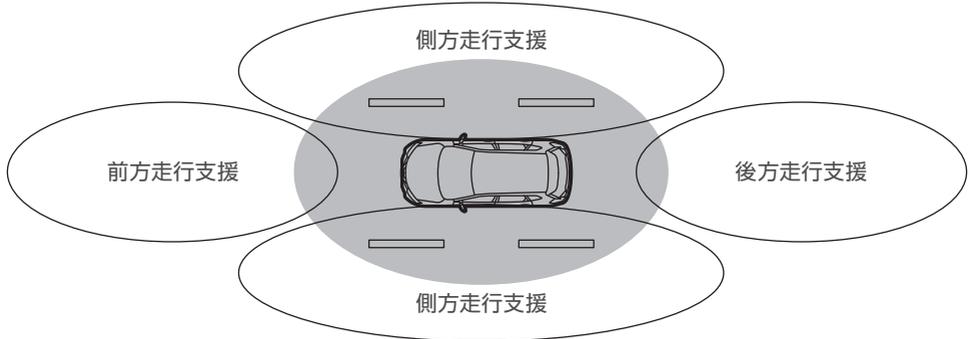
- ・ 開けるときは、ツマミを右に 90° 回してカバーを開けます。
- ・ 閉めるときは、カバーを閉じてツマミを左に 90° 回します。



注意

走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ず車両取扱説明書をお読みください。



範囲	機能名	機能名	支援内容
前方 側方	マイパイロット*	前方の車両との車間距離を制御し、前方車両停車時は停車してその状態を保持します。また、走行車線内を走行するようにハンドルを自動制御することで運転操作の負担を減らします。	支援
前方	衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]	前方の車両や歩行者、自転車と衝突のおそれがあるとき、警報とブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。	支援
前方	先行車発進通知 [LCDN]	先行車が発進しても自車が停止し続けたとき、音と表示でお知らせします。	警報
前方 後方	踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]	ブレーキペダルとアクセルペダルの踏み間違いや、ブレーキ操作遅れが起きたときに警報音と表示で警告し、さらに過度な加速の防止や障害物への衝突防止を支援します。	支援
前方	前方衝突予測警報 [PFCW]	前方を走行する2台前の車両を検知し、急な減速などにより、自車の回避操作が必要と判断した場合に警報します。	警報
	標識認識システム [TSR]	運転者に車両進入禁止標識があることを知らせます。	
側方	車線逸脱防止支援機能 [LDP]	運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうなとき、車線内に戻す操作を支援します。	支援
	車線逸脱警報システム [LDW]	運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうなとき、警報します。	警報
	ふらつき警報 [DAA]	ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したとき、警報音と表示により運転者に休憩を促します。	

走行支援機能

作動させるためにスイッチ操作が不要な機能（メーターでの ON 設定が必要）

- ・ 衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]
- ・ 踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]
- ・ 前方衝突予測警報 [PFCW]
- ・ 車線逸脱警報システム [LDW]
- ・ ふらつき警報 [DAA]
- ・ 標識認識システム [TSR]
- ・ 先行車発進通知 [LCDN]

作動させるために操作が必要な機能

- ・ マイパイロット*
- ・ 車線逸脱防止支援機能 [LDP]

走行支援システムの設定

マルチインフォメーションディスプレイで“設定”⇒“運転支援システム”⇒機能名を選択すると、ON・OFF を切り替えることができます。

機能名	設定できる機能
MI-PILOT	車線維持支援
車線逸脱	車線逸脱警報システム [LDW]、車線逸脱防止支援機能 [LDP]
衝突被害軽減ブレーキ	衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]、踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]、前方衝突予測警報 [PFCW]
先行車発進お知らせ	先行車発進通知 [LCDN]
道路標識表示	標識認識システム [TSR] (最高速度標識認識)
進入禁止標識	標識認識システム [TSR] (進入禁止標識認識、一時停止標識認識)
パーキングセンサー	移動物検知、パーキングセンサー
ふらつき警報	ふらつき警報 [DAA]

走行支援画面

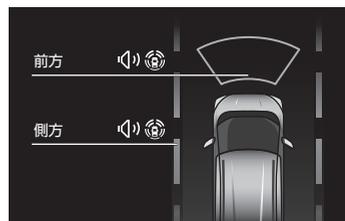
マルチインフォメーションディスプレイの運転支援設定で ON に設定されている場合、マイパイロットスイッチを押すと、システムがアクティブになり、走行支援画面が数秒間表示されます。

範囲	運転支援機能名称	機能	表示
前方	衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]	支援	🔊
	前方衝突予測警報 [PFCW]	警報	
車線	車線逸脱警報システム [LDW]	警報	🔊
	車線逸脱防止支援機能 [LDP]	支援	

🔊 : 支援機能が ON になっている場合に表示

🔊 : 警報機能が ON になっている場合に表示

OFF : 警報機能が OFF になっている場合に表示



注意

走行支援機能は運転者の安全運転を補助するものであり、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転者はシステムに頼った運転をせず、周囲の状況に注意して常に安全運転を心がけてください。

※重要な警告・注意事項がありますので、ご使用前には必ず車両取扱説明書をお読みください。

衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] (歩行者・自転車運転者検知付)

FCM は前方の車両や歩行者、人が乗車している自転車と衝突のおそれがあるとき、警報とブレーキにより、運転者の衝突回避操作を支援します。

- ・ 衝突するおそれがあると判断すると、警報音（ブザー）とともにメーター内の FCM 表示（接近警報表示）がオレンジ色に点滅します。
- ・ 運転者の衝突回避操作が不十分で、衝突危険性が高まったときには、メーター内の FCM 表示が赤色の緊急警報表示になり、警報音（ブザー）とともに軽いブレーキがかかります。
- ・ さらに衝突の危険性が高まったときには、衝突の直前に強いブレーキがかかります。



- 💡 FCM は、車速約 5km/h から作動します。歩行者・人が乗車している自転車には約 10 ~ 60km/h の範囲で作動します。（車速約 80km/h 以上では停止車両に対しては作動しません。）
- ・ アクセルを強く踏み込んだり、ハンドルを大きく、または素早く切る、前方の車両や歩行者、人が乗車している自転車との衝突の危険がなくなると判断すると、ブレーキの作動は解除されます。

OFF のしかた

- ・ マルチインフォメーションディスプレイで OFF にできます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。
- ・ FCM を OFF にするとメーター内の警告灯が点灯します。



- 💡 設定を OFF にした場合でも、再度パワーユニットを始動させると ON になります。
- ・ FCM を OFF にすると、前方衝突予測警報 [PFCW]、踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] も連動して OFF になります。

走行支援機能

踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM]

EAPMには、次の2つの機能があります。

低速加速抑制機能

- ・ 前進時（停車時含む）、進行方向に車両や歩行者、壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。
- ・ 後退時（停車時含む）、進行方向に壁などの障害物を検出している場合に、アクセルペダルを必要以上に踏み込むと、警報とともに加速を抑制します。

低速衝突軽減ブレーキ機能

前進、または後退時、進行方向の障害物を検知し、衝突するおそれがあるとシステムが判断すると、モーター出力の制御、およびブレーキをかけて衝突を回避、または被害の軽減をします。

検出物	車速	検出方向
車両	0～25km/hの範囲で作動	前進時
歩行者	0～25km/hの範囲で作動	前進時
壁などの障害物	0～15km/hの範囲で作動	前進時または後退時

- ・  アクセルペダルをゆっくりと踏んだ場合は、深く踏み込んでも作動しません。
- ・ 低速衝突軽減ブレーキ機能が作動したあとは、さらに障害物に近づいても再び作動はしません。
- ・ 次の場合は、低速加速抑制機能が解除され、通常の加速に戻ります。
 - アクセルペダルを一旦戻して踏みなおしたとき
 - 低速加速抑制機能が約6秒経過したとき

OFFのしかた

衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] を OFF にすると前方衝突予測警報 [PFCW]、および EAPM も OFF になります。

- ・  EAPM のみ OFF にすることはできません。

警告
マイパイロットは自動で運転する装置ではありません。運転者は常に周囲に注意し、道路・交通・自車の状況に応じ、ハンドル、ブレーキ、アクセルを確実に操作し、安全な運転を行う責任があります。車線中央付近を走行するようにステアリングを制御します。側方の車両が近づいてきても反応しません。

マイパイロット*

マイパイロットは、高速道路や自動車専用道路を運転者が設定した車速を上限に、先行車と車速に応じた車間距離を保ちながら、車線中央付近を走行するための運転操作を支援します。

セットのしかた

1 マイパイロットスイッチを押します。
・マルチインフォメーションディスプレイにマイパイロットの状態が表示されます。

2 設定したい速度まで加速または減速し、**SET -** スイッチを押します。

 マイパイロットスイッチを1.5秒以上押し続けると、定速制御機能に切り替わり、車線維持支援や車間制御を行いません。

解除のしかた

マイパイロットスイッチを押します。

設定車速の変更のしかた

- ・ 設定車速を上げたいときは、**RES +** スイッチを押します。
- ・ 設定車速を下げたいときは、**SET -** スイッチを押します。

車間距離設定の変更のしかた

ステアリングの  スイッチを押します。

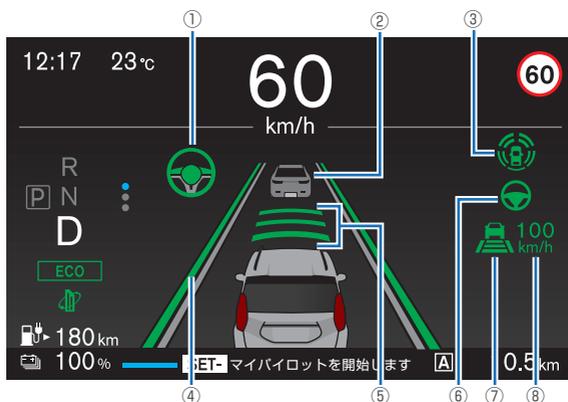
- ・ スイッチを押すごとに「長」→「中」→「短」→「長」の順に切り替わります。

マイパイロットの機能

マイパイロットには、次の機能があります。

機能名	概要説明
車速・車間制御機能	・ 先行車を検出していないときは、運転者が設定した車速を維持するように制御します。 ・ 先行車を検出しているときは、運転者が設定した車速を上限に、車速に応じた車間距離を保つように制御します。
車線維持機能	・ 車線中央付近を走行するようにステアリングを制御し、運転者のハンドル操作を支援します。

マイパイロット表示



- ①車線維持支援機能作動表示
- ②先行車検出表示
- ③マイパイロット作動灯
- ④車線検出表示
- ⑤車間設定表示
- ⑥車線維持支援機能作動灯 / 警告灯
- ⑦車速制御作動灯 / 警告灯
- ⑧設定車速表示

メーター表示項目		表示内容	
①	車線維持支援機能の作動状態	緑色 ⇒車線維持支援中	
⑥			
②	先行車検出の有無	車両アイコン非表示 ⇒先行車検出無し	車両アイコン表示 ⇒先行車検出有り
③	マイパイロットの作動状態	白色 ⇒マイパイロット ON	緑色 ⇒マイパイロット作動開始
④	車線検出表示	灰色 ⇒車線検出無し	緑色 ⇒車線検出有り
⑤	車間設定表示	車間設定状態を表示	
⑦	車速・車間制御作動状態	車両アイコン非表示 ⇒先行車検出無し (定速制御中)	車両アイコン表示 ⇒先行車検出有り (定車間制御中)
		車間距離の設定状況を表示	
⑧	設定車速表示	設定車速を表示	

車線逸脱警報システム [LDW]

運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうなとき、警報によって注意を促します。

- 💡・ LDW は、約 60km/h 以上で作動します。



ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

車線逸脱防止支援機能 [LDP]

LDP は、運転者が意図せず走行車線から逸脱しそうなとき、運転者が車線内に戻す操作を支援します。

- 💡・ LDP は、車速が約 60km/h 以上で作動します。
- 💡・ マイパイロットを ON にすると LDP も ON になります。



ON・OFF のしかた

<マイパイロット付車>

マルチインフォメーションディスプレイで“設定”⇒“運転支援システム”⇒“車線逸脱”⇒“LDP (車線逸脱防止支援)”を ON にしているとき、ステアリングのマイパイロットスイッチを押すとシステムが ON になります。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

<マイパイロット無車>

走行支援スイッチを押すごとに、ON・OFF を切り替えることができます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

ふらつき警報 [DAA]

ハンドル操作から運転者の注意力が低下していると判断したときに、マルチインフォメーションディスプレイの表示と音により運転者に休憩を促します。

- 💡・ DAA は、約 60km/h 以上で作動します。



休憩しませんか？

ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

進入禁止標識認識

前方の車両進入禁止標識を認識し、一方通行路へ進入する可能性がある場合にはマルチインフォメーションディスプレイに警告表示します。



ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

一時停止標識認識

前方の一時停止標識を認識した場合にはマルチインフォメーションディスプレイに表示します。



ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

最高速度標識認識

前方の最高速度標識を認識した場合には、マルチインフォメーションディスプレイに表示されます。

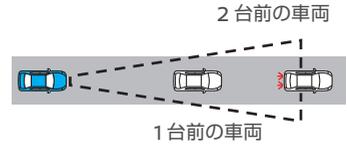


ON・OFF のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで ON・OFF を設定できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

前方衝突予測警報 [PFCW]

PFCW は前方を走行する 2 台前の車両を検知し、急な減速などにより、自車の回避操作が必要と判断した場合には、メーター内のディスプレイの接近警報表示がオレンジ色に点滅するとともに警報音（ブザー）を鳴らして、運転者に注意を促します。



- 💡 PFCW は、約 5km/h 以上で作動します。



OFF のしかた

衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] を OFF にすると、PFCW、および踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] も連動して OFF になります。

- 💡 PFCW のみ OFF にすることはできません。

先行車発進通知 [LCDN]

自車と先行車が停止したあと、先行車が発進しても自車が停止し続けた場合に、ブザー音とマルチインフォメーションディスプレイの表示でお知らせします。



設定変更のしかた

マルチインフォメーションディスプレイで設定 (OFF / 標準 / 早め) を変更できます。詳しくは車両取扱説明書をご覧ください。

MITSUBISHI CONNECT★を使いこなそう

MITSUBISHI CONNECT は、人とクルマをつなぐ三菱自動車提供するコネクティッドサービスです。あらゆるシーンで便利さや安心感を深め、さまざまな先進サービスを提供します。

利用のための準備

MITSUBISHI CONNECT サービスへの加入

1 MITSUBISHI CONNECT サービスへご加入いただくと、各種コネクティッドサービスがご利用できます。

2 MITSUBISHI CONNECT へのご登録

My MITSUBISHI CONNECT アプリをダウンロードし、MITSUBISHI CONNECT ユーザー登録が必要です。

SOS コール初期設定は三菱自動車販売会社にご依頼ください。



iPhone 版



Android 版



詳しくは、MITSUBISHI CONNECT 専用 Web サイト (<https://www.mitsubishi-motors.co.jp/carlife/connect>) のご利用方法ページをご覧ください。



自動マップアップデート／自動ソフトウェアアップデート

通信による地図やソフトウェア自動更新ができます。

地図更新およびソフトウェア自動更新については、別冊のスマートフォン連携ナビゲーション取扱説明書をお読みください。

Wi-Fi スポット (Docomo in Car Connect)

MITSUBISHI CONNECT 会員は、任意で株式会社 NTT ドコモが提供する車内 Wi-Fi 接続サービスに加入ができます。

ドコモサイトから申し込みいただけます。

申し込みサイト：<https://docomo-icc.com/mitsubishiconnect/>

(「docomo in Car Connect」および「docomo in Car Connect」ロゴは、株式会社 NTT ドコモの商標または登録商標です。)



アプリの仕様変更により、本書の内容が一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

My MITSUBISHI CONNECT

スマートフォンアプリでは、車と連携して利用できる便利な機能があります。主な機能は以下のとおりです。

- ・ **タイマーエアコン**
スマートフォンアプリを使用して、運転開始時に快適な車内温度になるようにタイマー予約ができます。
- ・ **今すぐエアコン**
スマートフォンアプリのリモート操作アイコンからエアコン設定ボタンを押して頂くと、ご自身で希望の温度を設定したあと、今すぐエアコンボタンを押すだけでエアコンをすぐに起動し車内を快適な温度にすることができます。
- ・ **今すぐ充電^{※1}**
スマートフォンアプリの充電管理アイコンから今すぐ充電ボタンを押すだけで、直ぐに充電を開始することができます。充電は充電完了後、自動的に停止します。
※1：充電プラグが接続されている状態でないと実行されません。
- ・ **プラグ挿し忘れ通知**
充電開始時に充電プラグが挿さっていない場合は通知を受け取ることができます。この通知の設定は車両搭載のスマートフォン連携ナビゲーションでの設定も必要です。
- ・ **充電完了通知**
充電が完了したら通知が届きます。
- ・ **ドライブ見守り通知（時間アラート）**
ドライブ見守り通知（時間アラート）は、指定した時間外に車両の運転が行われた場合に、通知を発信します。
- ・ **ドライブ見守り通知（エリアアラート）**
ドライブ見守り通知（エリアアラート）は、ご自身で指定した円形の地理的領域（ジオフェンス）の外に車両が出た場合に、通知を発信します。
- ・ **ドライブ見守り通知（速度アラート）**
ドライブ見守り通知（速度アラート）は、ご自身で指定した制限速度を走行中の車両が超過した場合に、通知を発信します。
- ・ **リモートドアロック / アンロック**
スマートフォンアプリを使用して、ドアの施錠 / 解錠操作ができます。
- ・ **マイカーステータスチェック**
スマートフォンアプリから車両の状態（ドア開閉、ライト点灯等）を確認することができます。
- ・ **カーファインダー（駐車位置確認）**
スマートフォンアプリ上で車両の位置を確認することができます。
- ・ **ドライブ履歴**
ドライブ履歴には、車両の走行があった過去7日間について、各日の走行距離が表示されます。
- ・ **リモートボイスコントロール**
スマートスピーカーによる音声でリモート機能の操作ができます。

車両側にある機能

・ SOS コール (エアバッグ展開時自動通報機能付) ※2

ルーム & マップランプ付近に設置されている SOS コールボタンを押すと、(株)日本緊急通報サービスが提供するヘルプネットオペレーションセンターに通話が発信され、オペレーターが救急車などの出動要請を実施致します。エアバッグが展開するような衝突が検知されると、自動的に緊急通報が発信されます。ドクターヘリなどの早期出動判断を行う D-Call Net® も対応しています。

※2：SOS コールは(株)日本緊急通報サービスが提供しているヘルプネットです。D-Call Net は、認定 NPO 法人の救急ヘリ病院ネットワーク (HEM-Net) の登録商標です。ドクターヘリは場所、時間帯、天候などによって出動できない場合があります。

・ 問い合わせサポート

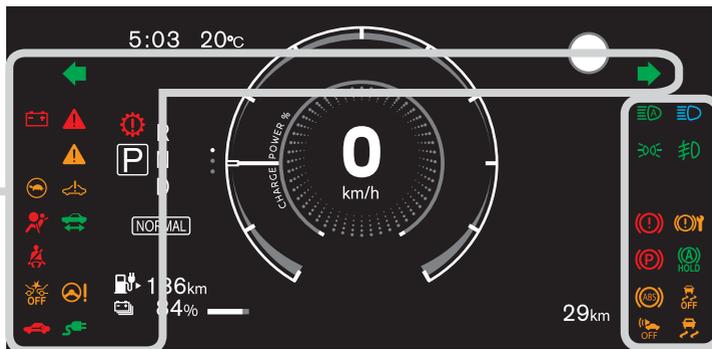
スマートフォン連携ナビゲーション上の専用ボタンを押すと、問い合わせサポート専用コールセンターに接続し、コネクティッドサービスへの登録手順やスマートフォンアプリの使い方などをオペレーターに問い合わせることができます。

Memo

メーター警告灯・表示灯

警告灯・表示灯がついたとき

警告灯が点灯または点滅し続けたときは、車両取扱説明書の「警告灯がついたときは」を確認のうえ、三菱自動車販売会社にご相談ください。



■補機用バッテリー充電警告灯

- ・メーター内の READY (走行可能) 表示灯が点灯しているとき、補機用バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。



■パワーダウン警告灯

- ・READY (走行可能) 表示灯が点灯しているとき、駆動用バッテリーの残量が極端に低下していると点灯します。
- ・その他の点灯については、車両取扱説明書をご覧ください。



■SRS エアバッグ警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、SRS エアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると点灯します。



■シートベルト非着用警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、前席および後席の乗員がシートベルトを着用していないと点灯します。



■衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM] / 踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] 警告灯

- ・FCM を OFF にしているときに点灯します。
- ・その他の点灯については、車両取扱説明書をご覧ください。



■セキュリティインジケータ

- ・パワースイッチが ON 以外のときに点滅します。



■方向指示表示灯

- ・非常点滅表示灯を作動させると左右同時に点滅します。
- ・パワースイッチが ON のとき、方向指示器を作動させると、作動させた側のみ点滅します。



■マスターウォーニング

- ・メーターに警告メッセージが表示されると同時に点灯します。



■パワーユニット警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、モーターや高電圧システムなどに異常が発生すると点灯します。



■READY (走行可能) 表示灯

- ・走行できる状態になると点灯します。(走行中も点灯し続けます。)



■オートマチックハイビーム [AHB] 表示灯

- ・オートマチックハイビーム [AHB] を ON にすると点灯します。



■テールランプ表示灯

- ・車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。



■ブレーキ警告灯 (赤色)

- ・パワースイッチが ON のとき、次の場合は点灯し続けます。
 - ブレーキ液が不足しているとき
 - ブレーキシステムに異常があるとき



■電動パーキングブレーキ警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、電動パーキングブレーキのシステムに異常があると点滅します。



■ABS 警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、ABS のシステムに異常があると点灯します。



■車両接近通報装置 [AVAS] 警告灯

- ・AVAS に異常があると点灯します。



■ヘッドライト上向き表示灯

- ・ヘッドライトのハイビーム (上向き) を点灯させると点灯します。



■フォグランプ表示灯*

- ・フォグランプを点灯させると点灯します。



■ブレーキシステム警告灯 (黄色)

- ・パワースイッチが ON のとき、次のシステムに異常があると点灯します。
 - ブレーキシステム
 - 回生ブレーキ
 - ヒルスタートアシスト [HSA]
 - 電動パーキングブレーキ



■ブレーキオートホールド表示灯 (白色)

- ・ブレーキオートホールドが待機状態のとき白色に点灯します。



■ブレーキオートホールド表示灯 (緑色)

- ・ブレーキオートホールドが作動しているとき緑色に点灯します。



■アクティブスタビリティコントロール [ASC] OFF 表示灯

- ・パワースイッチが ON のとき、ASC を OFF にしていると点灯します。



■アクティブスタビリティコントロール [ASC] 警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、ASC が作動すると点滅します。
- ・パワースイッチが ON のとき、ASC システムに異常があると点灯します。



■電動パワーステアリング警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。



■電制シフト警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、電制シフトに異常があると点灯します。



■充電表示灯

- ・充電コネクタを接続すると点灯し、充電中は点滅します。



■駆動用バッテリー残量警告灯

- ・パワースイッチが ON のとき、駆動用バッテリーの残量が低下すると黄色く点灯します。

警告メッセージが表示されたとき

メーター内のマルチインフォメーションディスプレイに警告メッセージが表示されたときは、車両取扱説明書の「警告メッセージが表示されたときは」を確認のうえ、三菱自動車販売会社にご相談ください。

以下の表示は代表例です。実際に表示される画面とは異なります。

始動時はブレーキを踏み パワースイッチを押してください	<p>■パワーユニット始動操作表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パワースイッチが OFF のとき、キーレスオペレーションキーが車室内にある状態で運転席ドアを閉めたときに表示します。 ・パワースイッチが ON でメーター内の READY (走行可能) 表示灯が消灯しているときに表示します。
キーレスオペレーションキーを パワースイッチに接触させてください	<p>■キーレスオペレーションキー非作動時パワーユニット始動表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーレスオペレーションキーの電池が切れたときや、使用環境により、キーと車両の通信が正常に行われないうちに表示します。
キー電池残量が 低下しています	<p>■キーレスオペレーションキー電池切れ表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーレスオペレーションキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。
キーが 見つかりません	<p>■キーレスオペレーションキー持ち出し警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の場合に表示します。 <ul style="list-style-type: none"> - READY (走行可能) 表示灯が点灯している状態で、キーレスオペレーションキーが車外に持ち出されたとき - キーを携帯していないとき - 携帯しているキーの電池が切れているとき - 登録されていないキーを携帯しているとき
キーシステム故障 取扱説明書を見てください	<p>■キーシステム警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キーシステムに異常があると表示します。
Pレンジに入れてください	<p>■P 戻し忘れ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シフトポジションが P 以外で、運転席ドアを開けたときに表示します。
パーキングブレーキを 解除してください	<p>■電動パーキングブレーキ戻し忘れ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電動パーキングブレーキをかけ、運転席ドアが開いた状態でアクセルペダルを踏み、発進すると表示します。
ブレーキペダルを 踏んでください	<p>■電動パーキングブレーキ警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な坂道などで電動パーキングブレーキがかかった状態で車両が動くと表示し、ブザーが鳴ります。 ・電動パーキングブレーキがかかった状態で、ブレーキペダルを踏まずに電動パーキングブレーキスイッチを押した場合に表示します。 <p>■ブレーキオートホールド警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキオートホールドが作動中に車が動いたときに表示します。
急坂路に停車しています 車が動くことがあります	<p>■ブレーキオートホールド急坂路注意表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な坂道などでブレーキオートホールドが作動したときに表示し、ブザーが鳴ります。

<p>急坂路では ブレーキを踏んでください 車が動くことがあります</p>	<p>■ブレーキオートホールド急坂路操作表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急な坂道などでブレーキオートホールドが作動してから一定時間経過し、ブレーキが踏まれていなかった場合に表示し、ブザーが鳴ります。
<p>ブレーキを踏み スイッチを操作すれば 解除できます</p>	<p>■ブレーキオートホールドスイッチ解除操作表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブレーキオートホールド作動中、ブレーキペダルを踏まずにブレーキオートホールドスイッチを押したときに表示します。
<p>シャシー制御 システム故障 取扱説明書を見てください</p>	<p>■シャシー制御表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シャシー制御のシステムに異常があると表示します。
<p>踏み間違い衝突防止 アシストが作動しました</p>	<p>■踏み間違い衝突防止アシスト [EAPM] 作動時表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EAPM が作動すると表示します。
<p>ヘッドライトシステム異常 取扱説明書を見てください</p>	<p>■ヘッドライト警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LED ヘッドライトに異常があると表示します。
<p>システム故障 取扱説明書を見てください</p>	<p>■システム故障警告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マイパイロット[*]、衝突被害軽減ブレーキシステム [FCM]、EAPM、車線逸脱警報システム [LDW]、車線逸脱防止支援機能 [LDP]、前方衝突予測警報 [PFCW]、標識認識システム [TSR] が故障すると表示します。

Memo

Memo

Memo